



# オオモミジ [大紅葉]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



**科名** ムクロジ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや速い

オオモミジの葉形は個体差があるが、大きな葉は風格があり、鋸歯が細かく揃うので判別しやすい。ヤマモミジはオオモミジの変種とされる。北海道中部まで寒い地域にも生育している。モミジはカエデとも呼ばれるが違いはない。雌雄同株で、花序に雄花と両性花が混生する。



## Memo

「楓」は、カエデと読むとモミジを、フウと読むとマンサク科のフウを指す。葉の形も似ている。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	花 期				■									
	果 実							■						
	紅葉・黄葉										■			
	施 肥	■ (痩せ地でなければ不要)												
	剪 定	■ (春先の活動が早いため2月上旬までがよい)												

好みの環境					
日当り	陽	○	○	○	陰
土 壤	乾		○	○	湿
寒 さ	強	○			弱
暑 さ	強		○		弱
潮 風	強			○	弱

観賞ポイント	姿						
	花						
	葉						
	紅葉						
	黄葉						
実							
香							

### ポイント

やや日陰の、腐植質に富んだ湿気のある土壌を好む。幹や根元には直射日光が当たらない環境を好むが、根元に植込みのない方がテッポウムシの被害を見つけやすい。

### 剪 定

落葉期に、山に自生する風情を残すよう枝抜き剪定にて樹形を整える。春先の活動が早いため2月上旬までがよい。切り口を消毒し傷口癒合剤を塗布する。

### 病虫害

樹幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）の被害を受けやすい。幹下に木屑を見つけ次第駆除する。新緑時はアブラムシの被害に注意する。

呼べる鳥 

[イカル](#)・[シメ](#)・[カワラヒワ](#)  
[シジュウカラ](#)

呼べる蝶 

[ミスジチョウ](#)・[ムモンアカシジミ](#)